

日刊 磐城時報 昭和十一年十二月十七日 第八三三號

新年度を控へて 國稅滯納の整理

平稅務署最近の調査による管内各種國稅滯納額は合計一千二百七十三件、四萬二千八百二十九圓五十六錢に達してをり年度末も追つて來たので斷乎最後の處分にかけるべく惡質の滯納と見られる二百八十八件二萬五千二百廿二圓一錢の差押へを行つた

平町工業組合設立の 具体案が成る

平町工業關係者間で工業組合設立の機運が動き河田梅吉、鈴木甚藏、遠山稻吉、長島菊苗、四氏が發起となり計劃を進めてゐたが廿三日縣當局に發起届を提出した

磐崎村で忠魂碑建立

磐崎村在郷軍人分會では日清、日露兩戰役ならびに滿洲事變に永遠に讃えるため豫て忠魂碑の建立を計畫中であつたがいよ

タイプて受信配達 平局電報の劃期的改善

主家から盗んで逃走 自責の男駈込む

廿六日午前三時平署に駆込んだ字御厩一太郎二男野木文兵衛(男)が盗みを働きましたと自首した

平町三小學校 優等生氏名調

- 尋常科第二學年 一組 國井辰三、鈴木忠雄、中野正二郎、高野亮二、鈴木隆平、石澤芳巳、諸橋廣義、星野忠太郎

植田校新築起工

植田町では既報の如く二萬二千圓を投じて學校々舎増築ならびに講堂新築することになり廿五日午前十時から地鎮祭を舉行した

原案通り可決す

昨日小川江津算總會 常設委員再選責任 小川江津水利組合總會は昨廿五日平町團體事務所を開き既報の如く、豫算を原案通り可決、常設委員二名は木田源三郎(平窪)渡邊弘男(草野)兩氏再選と決定

成田山大護摩修行團體募集

一、四月三日(神武天皇祭金曜日)
午前七時廿二分平發翌日午前十時頃成田解散
一、會費 金八圓五拾錢也

但片道汽車賃、車中辨當代及茶菓子代
成田宿泊料及茶代、祝儀、大護摩修行諸費
箱札料、一等坊入料及席上諸祝儀
外二宗吾靈堂御護摩料共
但成田、宗吾間電車賃へ御自辨ノコト

尙本年ハ特ニ二十五周年記念誌ヲ呈ス
一、申込期限 三月二十七日迄
會費御持參御申込ヲ乞フ

大新榮講 講元 井上貞治郎
平町五丁目(電話六六番)

小商店員募募

頭と身体の働人

西村屋藥局 平五・電三

産婆看護婦募集

願書締切 四月五日迄

平町一丁目

平町掻越小路一番地に新築移轉す

石城産婆學校 電話三五七番

流下駄草履

ドコヨリ安イ
南町三井八キモノ店 電話一八一番
「小僧さん入用」

十三一回生徒募集 躍進日本の女生に!!

婦人の職業として、家庭衛生學として
産婆看護婦を御奨め致します
それには成績の最もよいと定評のある

平南町 産婆看護婦學校へ

◇申込み成るべく早く
◇新學期の開始は、四月八日より

平産婆看護婦學校 校長 野キヨ子 (電話三〇七番)

外科専門 X光線科

入院應需

上田外科醫院 電話一二九番

生徒募集

本校は青年學校令に基き社會の趨勢と地方の情勢とに鑑み實業に従事せんとする者に對し商業、水産に關する智識技能を授け徳性を涵養し時勢の要求に應ぜんことを期す。
(卒業生の就職頗る良好なり)
◎募集 普通科一年(修業三年)五拾名
(尋常小學校卒業者又は右に準ずべき者)
◎申込 三月三十日迄(始業四月九日)
尙詳細は學校に就き承知せられたし

石城郡 四倉町 水産青年學校

生徒募集

本校は青年學校令に基き社會の趨勢と地方の情勢とに鑑み家庭の子女として主婦として必要なる裁縫、手藝、家事等の智識技能を授け徳性を涵養し時勢の要求に應ぜん事を期す。
◎募集 普通科一年(修業三年)尋常小學校卒業者
本科一年(修業三年)高等女學校卒業者
◎研究科(修業二年)又は右に準ずべき者
◎申込 四月二日までに
始業四月四日午前九時
尙詳細は事務所(四倉小學校)に就き承知せられたし

石城郡 四倉町 實踐女子青年學校

RESTAURANT. TEA AND WINE
洋食 喫茶
コンパル
平町電六六六番

牛豚肉
平町田町
三二二三屋
電話三二三番

大蔵省允許
無盡成倍
平町電六六六番

紫山流 盤景教授

現代的一
一期短得修 廉低費經
紫山流 高橋光山
平町白銀町 電話六三八番

眼科院開業

來る三月二十七日(舊三月五日)より
眼科一般の診療に従事す
◎見習看護婦(年齢十六七才の者)入用
希望者來談あれ
◎入院自炊の設備あり
昭和十一年三月
石城郡四倉町本町(郵便局向ひ)
西山眼科醫院 醫學士 西山義意

かまぼく製造 折詰屋

た物業用 さつま揚 吉原揚
平町一丁目(電話一四一番)